

## 地震災害予測研究会（第4回）議事要旨

日 時：平成24年6月5日(火) 10:00～12:00

場 所：貸し会議室プラザ 八重洲北口 5階1号室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 瀨瀬一起 腰原幹雄 境有紀 林康裕 緑川光正

（機構）大滝(リスク業務室長) 江口(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

### 1. 住宅の損壊被害予測手法に関する研究について

A. 研究事業の委託先より、2007年以降の大きな地震における保険実績データを吟味した結果と、このデータを用いた地震動指標と被害率の分析の進捗を説明した。

B. 委員から、下記の意見があった。

- 1) 各地震でそれぞれ地震動等の特徴があるため、保険実績データにはその特徴に応じた偏りがある。従って、汎用的な地震被害予測のための地震動指標や被害関数の算出区分の分析は、保険実績データの分析のみではなく、物理的な背景を押さえるために応答解析も合わせて行うべきである。
- 2) そろそろ研究をまとめていかなければならない時期に来ていることから、課題を整理して要点を押さえた分析を進めていく必要がある。

以 上